

令和4年度 業績優秀者返還免除申請書

令和5年1月16日

独立行政法人

日本学生支援機構理事長殿

- ・本申請書記載内容に相違ありません。
- ・特に優れた業績による返還免除を申請します。
- ・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除に関する調査を行うときには、その調査への協力を求められることを承知しています。

フリガナ

ゲイジュツ マナブ

氏名

芸術学

大学院名	広島市立大学大学院		
課程 該当の課程の□を ■にしてください	<input checked="" type="checkbox"/> 修士（博士前期）課程	<input type="checkbox"/> 専門職学位課程	<input type="checkbox"/> 博士（博士後期）課程
研究科名・専攻名	芸術学研究科造形芸術専攻	学籍番号	XXXXXXXX
奨学生番号	6 X X 0 6 X X X X X X	生年月日	昭和 平成 XX年XX月XX日

大学院における研究課題等

概要	洞窟への壁画が発見されるなど、古来から人類は芸術作品を制作していた。本論文ではこうした芸術の起源等から、人類と芸術についての関係性を考察する。
----	---

業績の種類

- (1) 業績を証明する資料（申請者の氏名が確認できるもの）を添付し、申請書に書かれた資料番号を付記してください。
- (2) 必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。
- (3) 返還免除内定者の方は「1. 学位論文その他の研究論文」に記載してください。

業績の種類				資料番号	学校 確認欄						
1	学位論文 その他 研究論文	学位論文	芸術学についての考察	1-1							
		研究論文	<table border="1"> <tr> <td>査読付き 原著論文</td> <td>受賞 ・表彰</td> <td>※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に○を記載してください。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	査読付き 原著論文	受賞 ・表彰	※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に○を記載してください。					
		査読付き 原著論文	受賞 ・表彰	※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に○を記載してください。							
		学会での発表									
論文及び学会での発表により受賞または表彰による機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得											
日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退											

業績の種類		資料番号	学校 確認欄
2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。	
3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	大学院設置基準第16条の2は博士課程の前期の課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。	
4	(専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)		
5	発明		
6	授業科目の成績	成績証明書	6-1
7	研究又は教育に係る補助業務の実績	「現代表現研究」のTA 文献資料の整理（広島市立大学）	7-1 7-2
8	(専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	個展、グループ展など複数開催 第XX回日本芸術展（20XX年XX月XX日～XX日、大阪など全国を巡回）にて、 奨励賞を受賞	8-1 8-2
9	(専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績		
10	(専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）		



# 修士論文

題目 芸術学についての考察

指導教員 ○○ ○○

広島市立大学大学院 芸術学研究科  
博士前期課程 造形芸術専攻  
20XX 年度入学 学籍番号 XXXXXXX

氏名 芸術学

自分の業績であることが分かる箇所（名前）  
の部分を蛍光ペン等で強調する。  
（以降の資料も同様）

学位論文（A1）提出のポイント  
→論文の表紙のみ提出すること。

## 証 明 書 交 付 申 請 書

20XX年 XX月 XX日

フリガナ	ゲイジュツ マナブ		
名前	芸術学	昭和	平成 XX 年 X 月 XX 日生
氏名の英字表記※	姓	名	
学籍番号	学部	院	XXXXXXX
所属学部・研究科等	学部	学科	専攻
	芸術学	研究科	造形芸術 専攻
学籍状況	在学中 / 既卒 ( 年度 月卒)		
連絡先	〒731 - 3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号 電話 (090) XXXX - XXXX		

※英文証明書が必要な方は必ずご記入ください。

証明書種類	部数	使用目的及び提出先	備考
成績証明書	学部 部	<input type="checkbox"/> 就職活動 (提出先: )	厳封を希望 する・しない
	院 1部	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (奨学金返還免除申請)	英文を希望 する・しない
学部 卒業(見込)証明書	部	<input type="checkbox"/> 就職活動 (提出先: )	成績証明書への 同封を希望 する・しない
院 修了(見込)証明書	部	<input type="checkbox"/> その他 ( )	英文を希望 する・しない
学芸員資格取得 証明書	部		
学力に関する 証明書	部	<input type="checkbox"/> 種類 (一種 専修) <input type="checkbox"/> 学校種 (中学校 高等学校) <input type="checkbox"/> 教科 (英語 数学 情報 美術 工芸) <input type="checkbox"/> 発行様式(新法 旧法) ※提出先にご確認ください。	必要な証明書に ○をしてください。
その他	部	必要な証明書を記入してください。	

漏れのないよう、全ての項目に記入してください。  
成績証明書の厳封を希望する場合、また、その他の証明書の  
そこへの同封を希望する場合は「する」に○を付けてください。  
交付は翌日以降です。

交付月日

月 日

領収確認印

/

係	室長補佐	教務・研究支援室長	公印
			/

## 労働条件通知書

20XX年XX月XX日	
芸術学様	事業所名 <u>公立大学法人広島市立大学</u> 所在地 <u>広島市安佐南区大塚東三丁目4-1</u> 使用者職氏名 <u>理事長 若林 真一</u>
契約期間	20XX年XX月XX日
就業の場所	公立大学法人広島市立大学 芸術学部棟
従事する業務の内容	文献資料の整理
始業・終業の時刻、休憩時間、所定勤務時間を超える労働の有無に関する事項	1 始業・終業の時刻等 始業（午後9時00分） 終業（午後5時00分） 2 休憩時間（1時間） 3 所定勤務時間を超える労働の有無（無）
週休日	
休日	
休暇	
賃金	1 賃金 時間給（970）円 2 交通費（非支給） 3 賃金支払日（原則翌月15日） 4 昇給（無） 5 賞与（無） 6 退職金（無） 7 労使協定に基づく賃金支払時の控除（給与等からの控除に関する協定書のとおり。）
退職等に関する事項	
更新の有無	契約の更新の有無（契約の更新はしない。）
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保険の加入状況（無）</li> <li>・雇用保険の適用（無）</li> <li>・業務災害及び通勤災害（労働者災害補償保険法適用）</li> <li>・適用される就業規則名（公立大学法人広島市立大学非常勤職員等就業規則）</li> <li>・業務上の必要がある場合は、配置換、業務の変更等を行うことがあります。</li> </ul>

本学のTA以外で、自分の教育研究に係ることで補助業務を行ったとき、「労働条件通知書」等、補助業務を行ったことが分かる資料を提出すること。

本通知書の交付は、労働基準法に基づく労働条件の明示及び短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律第6条に基づく文書（雇入通知書）の交付を兼ねるものであること



POST CARD



展示会等に参加したことが分かる資料として、リーフレットなどに名前が記載されたものを提出すること。  
名前の記載がない場合、通知やメールなどの資料を別途提出すること。

# ゲイジユツ マナブ 個展

Geijutsu Manabu Exhibition

20XX年XX月XX日～XX日

XX時～XX時

初日XX時～、最終日～XX時まで

広島ギャラリー

〒123-4567

〇〇県〇〇〇〇市〇〇〇〇〇〇街

123-456 〇〇〇〇ビル 00階

TEL 000-000-0000 FAX 000-000-0000

<https://www.graphic.jp/>



展示会等に参加したことが分かる資料として、リーフレットなどに名前が記載されたものを提出すること。

名前の記載がない場合、通知やメールなどの資料を別途提出すること。

グループ展：芸術 学、絵画 好子、彫刻 掘男、金属 山美

# 芸術はここにある

20XX年

XX月XX日▶XX月XX日

入場無料

XX：XX～XX：XX

(水曜休館、最終日は00：00まで)

## 千代田ベース

東京都〇〇〇〇市〇〇〇〇〇〇街123-456 〇〇〇〇ビル 〇〇階

Mail：Chiyoda@graphic.jp TEL：000-000-0000 (〇〇)



展示会等に参加したことが分かる資料として、リーフレットなどに名前が記載されたものを提出すること。

名前の記載がない場合、通知やメールなどの資料を別途提出すること。

## 第XX回 日本美術展

|会場| 梅田芸術館

|日時| X.XX mon - XX sun

XX:XX ~ XX:XX

(最終日XX:XXまで)

2000年〇月〇日

芸術 学 様

第 XX 回日本芸術展開催責任者  
日 ノ 本 芸 男

第 XX 回日本芸術展 展示のお知らせ

標記の件について、あなたから応募のあった作品を展示しますので、お知らせします。  
なお、第 XX 回日本芸術展は、下記のとおり開催されますので、合わせてお知らせします。

記

- 1 イベント名  
第 XX 回日本芸術展
- 2 開催場所  
梅田芸術館など
- 3 その他  
その他詳細が決定次第、おってお知らせし、リーフレットが完成しましたら、お送りします。

展覧会等のリーフレットなどに申請者の名前が記載されていない場合、当該展示会等に展示されたことが分かる資料（通知やメール等）を添付してください。

# 表彰状

## 芸術学 殿

あなたは第XX回日本芸術展において、  
奨励賞となりました。

その多大な功績を認め、ここに表彰し  
ます。

XXXX年XX月XX日

日本芸術展主催 日ノ本 芸男

受賞等をした際は、その証明となる資  
料を提出すること。

# ポートフォリオ

芸術 学



自らの作品をまとめたものを A4で別冊にまとめて提出してください。  
審査の際に使用します。内容は自由です。